

# 最終報告会

チーム5

京都産業大学3年 大槻隼也

# 目次

- ・今回行ったことについて
- ・実施した背景
- ・宇治市未来キャンパスの目的、課題
- ・今回行ったこと（具体的に）
- ・アンケート・ヒアリングの結果
- ・未来キャンパスの考察
- ・フィードバックが欲しい点

# フィードバックが欲しい点

- ・ 教育のような、成果の見えづらい事業はどのように評価しているか、事例などを教えていただきたいです。

# 今回行ったこと

- ▶ 宇治市未来キャンパスの検証

## 背景①

未来キャンパスの中間発表頃まで（7月中旬まで）

- ・ 不登校について情報収集
- ・ 教育支援課の方とヒアリングを実施
  - 不登校も、色々な種類に分けることができる
  - （例）無気力・不安、人間関係のトラブルなど

## 背景②

このことから、、、

- ・ 不登校という言葉は、かなり曖昧な表現と感じた



- ・ 不登校の何に焦点を当てるか必要であると感じた



- ・ 教育支援課の方からのご意見

「学校に行く目的さえあれば、不登校は無くなる」

## 背景③

学校に行く目的の中から1つ

→勉強することは、人生を

豊かにする手段であると思えること

個人的に、、、

そのように思えるきっかけ



**宇治市未来キャンパス**

# なぜ未来キャンパスだと思ったのか

大学1年生の時、学校をサボりがちだった



大学2年生の時、未来キャンパスに参加  
→企画の準備をしていく中で  
自分の無力さに痛感する



未来キャンパスを機に、授業やゼミに  
積極的に参加するようになった

# 宇治市未来キャンパスの目的

「住みたくなる・通いたくなる・また戻りたくなる新たなふるさと宇治」実現プロジェクト

→ 5つのコンセプトがある

→ こども世代からのしごとと教育・文化体験による  
愛着の醸成

→ 宇治への定住促進や未来への人材育成・起業支援

# 宇治市未来キャンパスの目的

宇治への定住促進や未来への  
人材育成などの手段の1つとしてあるのが

→ **宇治市未来キャンパス**

# 宇治市未来キャンパスの課題

- ・ 教育事業でもあるため、成果が出るのが中長期的
- ・ 正解がない分野であるため、  
評価指標の設定が難しい

→未来キャンパスの成果が伝わりにくい

※宇治市もしっかりアンケートを取るなどし、  
毎年、見直しなどをして実施されています。

## 今回行ったことの具体的な内容

- ・過去の参加者からアンケート・ヒアリングを実施  
→学生がすることで見えることもあるのでは？

- ・どんなことを聞くのか

例) 未来キャンパスに参加して、どのような行動変化があったか、考え方に変化があったか。

もし参加していなかったら、今と違う進路を進んでいたと思いますか etc

# どのような形式で行ったか

- Google formを用いて、行う。  
問題数は7問  
→6問ボタン式、1問記述式  
約3分で終わることを想定

## 宇治市未来キャンパスについての調査

B I U ⇄ ✕

アンケートのご回答ありがとうございます！ この調査は、宇治市未来キャンパスの一環として行っています。このアンケートの目的は、宇治市未来キャンパスは、参加者の進路や人生にどのような影響を与えているのか、調査することです。また、このアンケートの背景には、学校に行きたいと思えるきっかけ作りを模索した結果、宇治市未来キャンパスの評価に至った形になります。

未来キャンパスのような事業は、すぐに数字やデータとして結果が出にくいものであるため、未来キャンパスの必要性を問う人たちも、一定数いるのが現実です。このアンケートは、未来キャンパスの成果を、より具体的に評価できる重要な資料になると思うので、皆様の力を貸していただければ、幸いです。

名前 \*

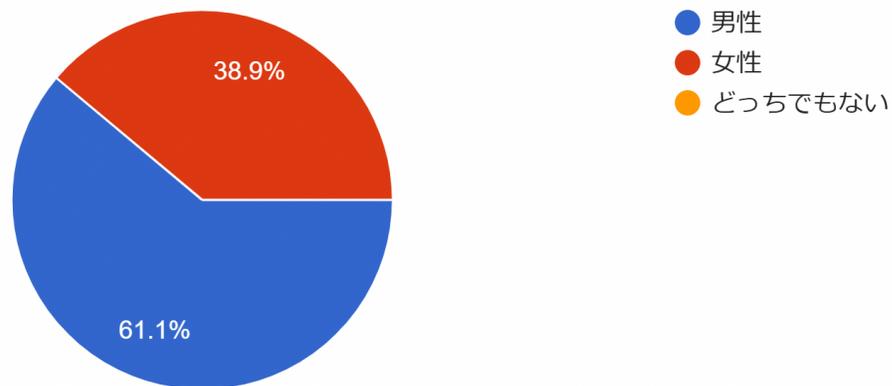
※最終報告会などで、名前は公表しません

記述式テキスト（短文回答）

# アンケート結果

性別を教えてください。

18件の回答



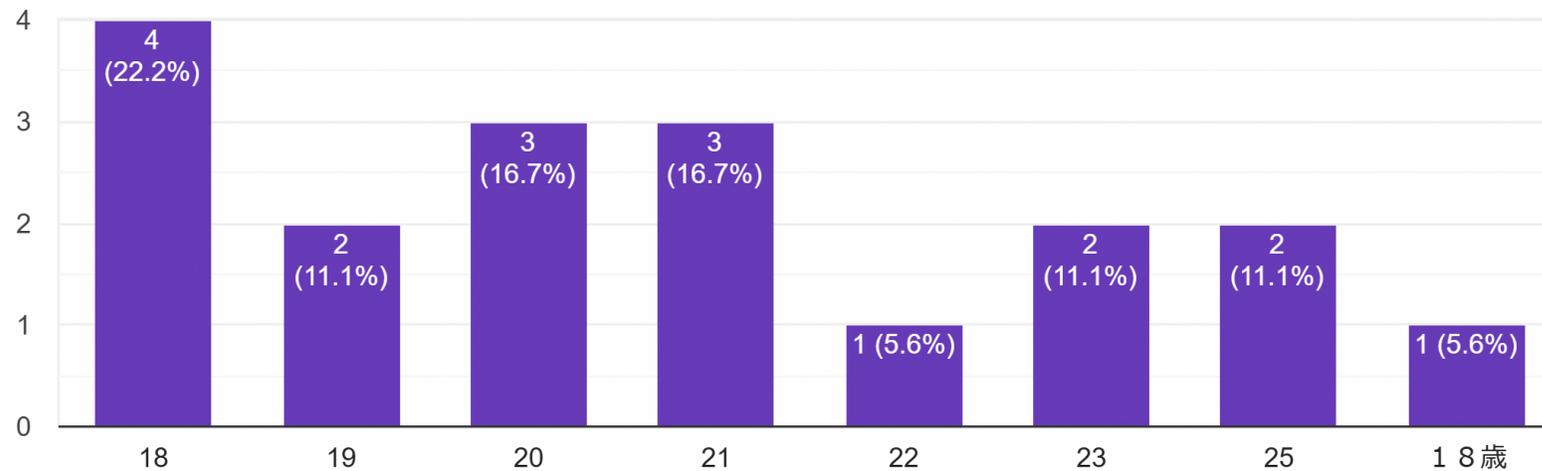
回答者数 18名 ※過去3年間（2021～2023）の参加者は53名

男性11名 女性 7名

# 年齢別

現在の年齢を教えてください

18件の回答

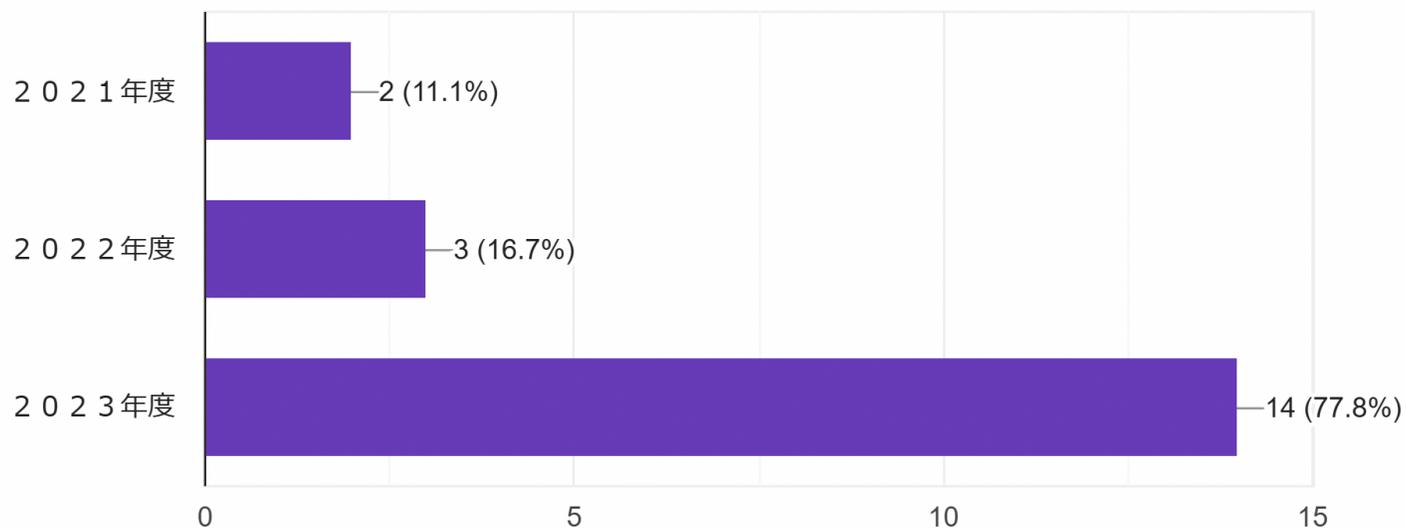


18歳 5名 19歳 2名 20歳 3名 21歳 3名 22歳 1名  
23歳 2名 24歳 0名 25歳 2名

# 何年度に参加したか

Q1, 何年度の未来キャンパスに参加されましたか（複数回答可）

18件の回答

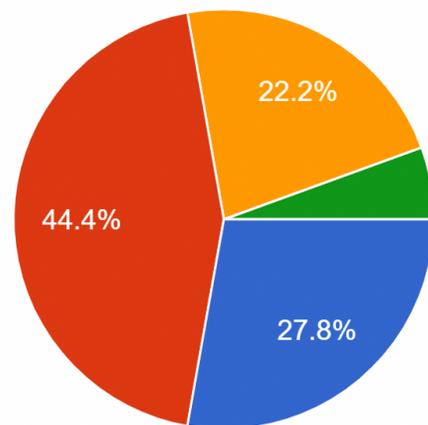


※21年度、22年度が少ないのは、私自身の人脈に限界があったからです

# 参加したきっかけは何か

Q2, 何をきっかけに宇治市未来キャンパスに参加されましたか

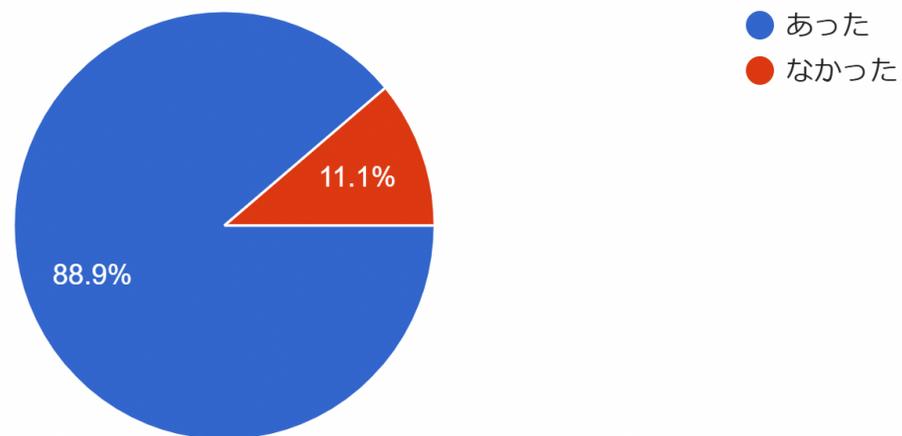
18件の回答



- 宇治市未来キャンパスの広告を見て
- 学校の紹介
- 友達・知人の紹介
- その他

# 参加する前から、 起業や地域活性化に興味はあったか

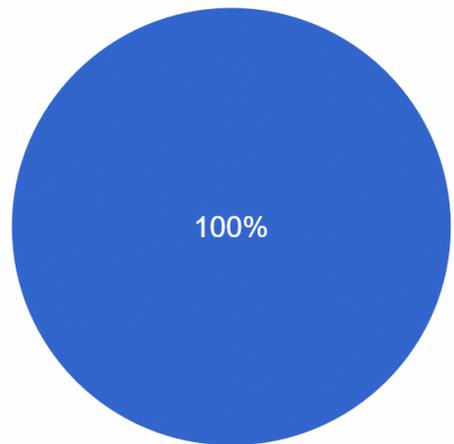
Q3, 宇治市未来キャンパスに参加する前から、起...ちづくり、地域活性化などに興味がありましたか  
18件の回答



※約89% (16名) が興味を持っていた

# 参加後、 自分自身の行動や考えに変化があったか

Q4, 宇治市未来キャンパスに参加した後、行動や...かった、と答えた方はQ7まで飛ばしてください)  
18件の回答



- あった
- なかった

# 未来キャンパス後も 宇治市に継続的に関係を持っている割合

- 継続的に関係を持っている人  
→11名／18名
- 過去3年間の参加者数の約1/5は宇治市に何らかの継続的な関わりを生み出していると言える

## 具体的に何があったか

- 事業の立ち上げ方の難しさを知ることができた  
→地域に密着した仕事に就くため、良い経験になった
- 起業 = 難しいという概念が無くなった  
→起業の1歩を踏み出すことができた
- 活動したエリアの空き地を見て、どのような活用ができるのか考えるようになった。etc

# ヒアリング①

## 2023年度参加 1さん (大学二年生の時に参加)

- ・参加前から、起業や地域活性化に興味はなかった

Q、なぜ、3か月間続けることができたのか

A、知らないことを知れる楽しさと周りからの刺激があったから

Q、宇治市未来キャンパスの参加前後の違い

A、建築設計士以外に、いろんな進路を知ることができた

→参加前、興味のない地域活性化に根差した建築のゼミを選んだ

# ヒアリング②

## 2023年度参加 Sさん 高校3年生の時に参加

- ・参加前から、地域活性化に興味があった

Q, 宇治市未来キャンパスに参加して見てどうだったか

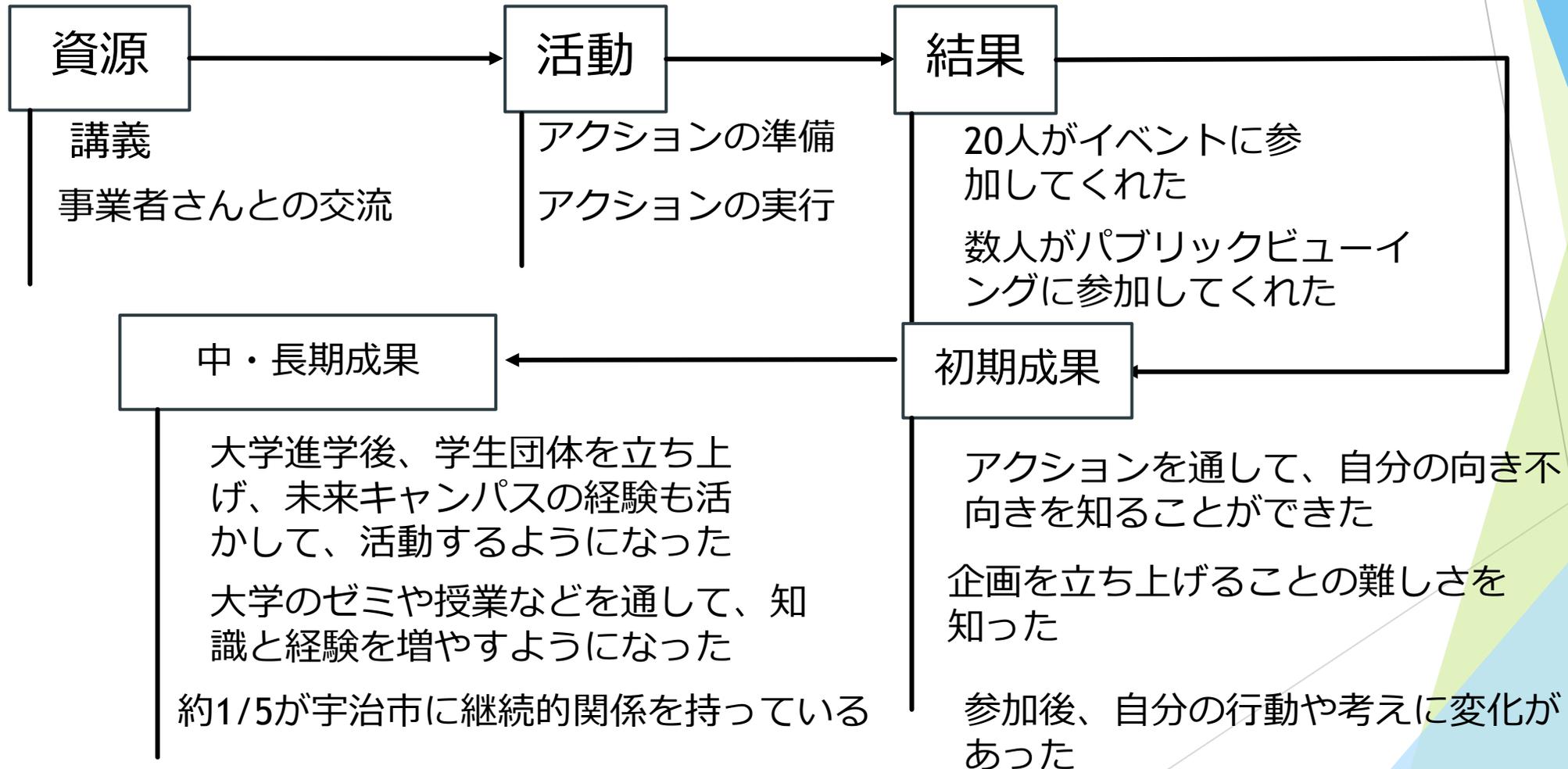
A, ・一つの問題に対して、深く考える思考力と様々な角度から物事を見る力、掘り下げる力が身についた。

- ・未来キャンパスの活動を通して、自分のやりたいことを見つけることができた。

(特に最終報告会のフィードバックが大きかったと話されていました)

→ 大学生になって学生団体を立ち上げ、自分のやりたいことをしている

# 図を用いて分析してみると



# 宇治市未来キャンパスの考察

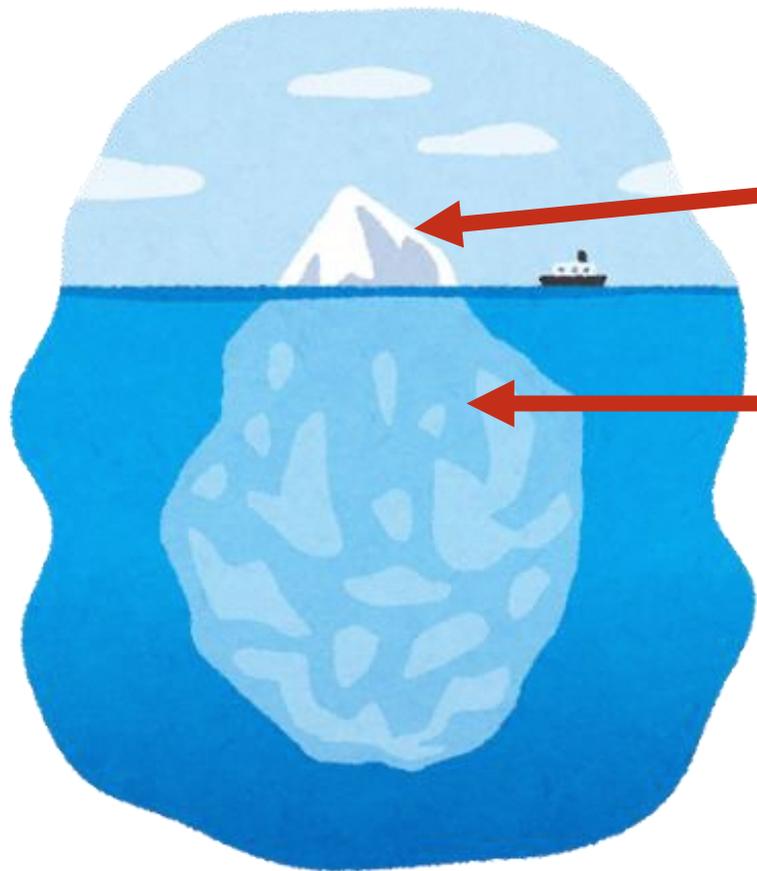
- 宇治市未来キャンパスの成果
  - 起業支援や、未来の人材育成に成功している
  - 学校では学べない現場のリアルを知ることができる
  - 過去参加者の約1/5は宇治市と継続的な関係を持っている
  - 自己発見できる要素も持っている
  - 街の問題を自分事として捉えるようになった

# では宇治市未来キャンパスは 不登校にどのような影響を与えているか

- 宇治市未来キャンパスが直接、  
不登校に何か影響を与えているとは言えない

→しかし、間接的に見るとどうだろうか

# 氷山のイラストで例えるとどうか



外面的要素(不登校)

内面的な要素  
(無気力・不安etc)

↑ 内面を鍛える

宇治市未来キャンパス

# フィードバックが欲しい点

- ・教育のような、成果の見えづらい事業はどのように評価しているか、事例などを教えていただきたいです。

ご清聴ありがとうございました！